

清き銀河に

のびやかな心、しなやかな知性で未来へつなぐ

松本蟻ヶ崎高3学年進路通信

この通信は必ず保護者の方にも見せて下さい

共通テスト模試 おつかれさまでした！

3年生最初の共通テスト模試。6時半終了、夏至に近い6月はまだまだ明るい夕暮れの中、帰途につくことができるのはありがたいですね。「疲れたー。」と言いながらも、最後まであきらめずに問題と格闘していた姿が印象に残りました。模試は大変だけど教室で行うことで、連帯感も生まれるものです。みんなで乗り切りたいですね。

自己採点シートも忘れずに提出してください。7月中旬には成績表が返ってきます。自己採点との差を最小限にすることも心がけなくてはなりません。志望校判定はもちろんですが、今の自分のデータを分析することが大切です。

さて今後12月まで学校で計画している模試はあと9回、夕暮れはどんどん早くなるでしょうけれど、その一回一回に少しずつ手ごたえを感じるようになるはずです。

総合型選抜と学校推薦型選抜

前々回の通信や小冊子「共通テストの基礎知識」で確認したように、大学受験には様々な様式があり、それぞれに異なる準備が必要です。総合型選抜（旧AO入試）や学校推薦型選抜では、学校からの推薦が要るのか要らないのか、成績などの出願条件はどうなっているのか、どのような志願理由書が必要なのか、など確認事項も多様です。各大学の入試要項は7月以降発表されますが、昨年度の資料などで確認を進めておきましょう。受験情報のノートを作るとか、スマホのメモに整理するなど、わかりやすく管理しておくようにしましょう。

また推薦型入試では、志願理由書や面接試験などでの自己PRが必要になるケースも多いと思います。たとえば部活動などは、ちょうど引退したばかりの今だから、語れる思いや振り返りもあるでしょう。時間とともに薄れる感慨もあります。今のうちにメモに残す習慣をつけてください。

総合型選抜の出願は9月ごろから、学校推薦型も10月ごろになりますが、あくまでも一般入試に向けた勉強の手を抜くことはできませんから、慎重にスケジュールを考えていく必要があります。

一般入試

模試の志望校、8校に関して入試科目を調べてもらいました。大学のHPから「受験生のみなさんへ」とか「入試について」のページに入って調べる習慣がついてきていると思います。

この時期、受験科目を減らしたいという相談も受けることがあります。ご存じの通り受験科目の削減は受験可能校の大幅な減少につながります。また科目数が少ない入試では、当然得意な科目での受験生が増加しますので、合格ラインはぐんと上がります。私立大学の共通テスト利用の場合は、例えば3教科入試よりも、4教科、5教科での受験の方が軒並み倍率が下がります。

さまざまな可能性を考えて覚悟を持って決断してください。

今後の予定

6月

- 15(火) PM 特曜日
- 17(木) 通常授業 探究日課
- 18(金) 金①②③ 午後:探究+ぎんが祭準備
- 21(月) 午前授業 金③④⑤⑥
- 22(火) 午前授業 火①②③④
- 23(水) 午前授業 水①②③④
- 24(木) 午前授業 木④⑤⑥
- 25(金)~28(月) ぎんが祭
- 29(火) 振替休日

7月

- 4(日) 英語検定 2次
- 6(火)~9(金) 定期考査Ⅱ
- 10(土) ベネッセ総合学力記述模試
- 15(木) 進路講話(信州予備校 外山先生)
- 19(月) PM 特曜日
- 21(水) 午前授業 水①②③
- 22(木)~8/24(火) 夏季休業
- 26(月)~30(金) 保護者懇談会
- 26(月)~ 夏季補習

昇降口沿いの紫陽花が薄青の花をつけ始めました。行きかう生徒たちの背景に似つかわしい楚々とした色合いです。🌸